

クラブ運営マニュアル



ワイズメンズクラブ国際協会
西日本区

目 次

1．歴 史

ワイズメンズクラブ創立の経緯を教えてください。.....	3
ワイズメンズクラブのマークについて教えてください。.....	3
ワイズメンズクラブ発展の歴史を教えてください。.....	4
日本でのワイズメンズ運動の歴史を教えてください。.....	4

2．組 織

国際協会について教えてください。.....	5
国際協力はどんな活動をしていますか。.....	5
西日本区について教えてください。.....	6
西日本区にはどんな役員がいますか。.....	8
部について教えてください。.....	8

3．会 員

会員資格について教えてください。.....	9
会員の種類について教えてください。.....	9
メネット、コメット、ユースクラブについて教えてください。.....	9

4．ク ラ ブ 役 員

クラブにはどんな役員が必要ですか。.....	10
クラブ役員の任期と選出方法はどうしますか。.....	10
クラブ会長の任務を教えてください。.....	11
クラブ書記の任務を教えてください。.....	11
クラブ会計の任務を教えてください。.....	15
どんなクラブ事業委員が必要ですか。.....	16
クラブ連絡主事の任務を教えてください。.....	16

5．ク ラ ブ 運 営

クラブにはどんな会合がありますか。.....	16
クラブ例会のプログラムはどのように組立てたらいいでしょうか。.....	17
クラブ例会に必要な備品にはどんなものがありますか。.....	17
クラブ例会を楽しくする工夫を教えてください。.....	18
クラブ役員会はどのように運営したらよいか教えてください。.....	19

6 . 財 政

クラブ会費はどれだけ必要ですか。.....	19
国際会費、分担金などはどのように決められていますか。.....	20
クラブ基金はどのようにして作りますか。.....	20

7 . 諸報告・納付金

クラブ・ブリテンの発行はどうしたらよいですか。.....	21
半年報の提出はどうしたらよいですか。.....	21
入会者等異動の手続きはどうしたらよいですか。.....	22
出席率コンテストについて教えてください。.....	22
各種会費、負担金はどこに送ったらよいですか。.....	23

8 . ワイズダム事業

YMCAサービスについて教えてください。.....	23
ASFについて教えてください。.....	23
YIAについて教えてください。.....	24
CSについて教えてください。.....	24
TOFについて教えてください。.....	24
FFについて教えてください。.....	25
EMCについて教えてください。.....	25
BFについて教えてください。.....	25
EFについて教えてください。.....	26
JWFについて教えてください。.....	26
IBCについて教えてください。.....	27
DBCについて教えてください。.....	27
YEPPについて教えてください。.....	27
STEPについて教えてください。.....	28
LTについて教えてください。.....	29
広報事業について教えてください。.....	29
メネット事業について教えてください。.....	29
TCについて教えてください。.....	30
文献保存委員会について教えてください。.....	30
物品販売について教えてください。.....	30
西日本区のインターネットの利用について教えてください。.....	30

1. 歴 史

ワイズメンズクラブ創立の経緯を教えてください。

最初のクラブは、1922年米国オハイオ州トレド市のYMCAに、YMCAに奉仕する成人会員の昼食会として生まれました。主唱者は少壮司法官ポール・ウイリム・アレキサンダーです。

当初、クラブはトレド市とYMCAを結びつけTolymca(トリムカ)クラブと称しましたが、クラブが州内各地に展開していくにつれて、それにふさわしい名称ということでワイズメンズクラブとされました。これは、YMCAのためのクラブという意味と、キリスト誕生の夜、東方から来た三人の博士たちの意味を含んでいるといわれています。

ワイズメンズクラブのマークについて教えてください。

YMCAのマーク赤い正三角形は、精神、知性、身体の均整(バランス)を象徴しています。ワイズメンズクラブのエンブレムはこれを基として構成されています。

1. 上方の一辺にInternationalの語を添え国際性を表します。
2. 中心部には、三方向に限りなく伸びるYの字を力強く青色で示します。
3. 所有を表す「S」をYの字の縦の部分に白ヌキで入れます。
4. Yの左右に「Men's Club」を青色で記します。
5. Yの字、手を広げた中央に金色に輝く星を配して、5本の光芒をつけます。
(これはキリストの誕生を告げるベツレヘムの星を表わしています。)



* 特色の場合(色見本の です)

	PANTONE	DIC	TOYO
赤 色	187 C	235(16版)	CF009
青 色	294 C	N - 893(紺青6版)	CF0932

* 4色掛け合わせの場合(4色印刷)

赤 色	M100%	Y80%	BL10%
青 色	C100%	M80%	BL30%

(1) イスラエルの地名

ワイズメンズクラブ発展の歴史を教えてください。

創立後10年間は北米中心に発展し、次の10年間は海外に重点が移りました。そして、第二次世界大戦下の停滞を経て、戦後は広く世界各国へと飛躍的な発展を遂げました。しかし、1970年代に入り、創立50周年を記念したゴールド推進運動の成功と国際本部ビル(米国シカゴ郊外)の新築にもかかわらず、アメリカでの運動の退潮はおおむねもなく、1973年9月1日付で国際本部をスイスのジュネーブに移転し、国際憲法を改正し、再構築をはかりました。

70年代に運動は北欧に伸び、80年代にはアジアへ特に、韓国とインドへ急速に展開しました。

1980年代は国際ワイズメンズ運動に大きな潮流の変化がありました。ワイズメンズクラブはYMCAの会員ではありますが、独自の活動をするところが他の奉仕クラブとは異なるので、1981年両団体の間に、互いの独自性を尊重しつつ緊密な協力関係をすすめるという「協力関係の原則」が合意され、この原則が各国内でも同様に確認されるようにとの勧めがなされました。

日本でのワイズメンズ運動の歴史を教えてください。

1926年に大阪YMCAのなかに結成された「Yクラブ」と「タイガークラブ」が、1928年奈良傳主事指導のもとにワイズメンズクラブとなり、このクラブが国際協会に加盟したのが、日本における最初のクラブの誕生です。1932年には日本区が組織され、39年には第1回の日本区大会が開催されましたが、40年に至り国際協会と絶縁し戦時体制に入りました。戦後いち早く日本区再建がはかられ、1947年に国際協会に復帰しました。この時、クラブ数は9、会員数は212人でした。1951年に会員数が500人を突破し、61年には大阪事務所を設置しました。1966年のハワイでの国際大会には120余人が参加するまでに発展しました。73年に日本区事務所を東京のYMCA同盟内に移しました。

1975年には日本初の国際会長に鈴木謙介ワイズを選出し、国際大会を熱海で開催しました。この熱海大会の経験は、日本区の運動に新しい刺激を与え、新クラブ誕生を促進し、クラブ運営にも独自の工夫が目立ちだしました。

熱海クラブを中心にした富士山部と京都を中心にした京滋部の活動が大変活発になり、クラブ会員が急増しました。82年11月に第一回日韓ワイズメンズ合同研修会がもたれアジア地域での交流も盛んになってきました。84年には日本で2人目の国際会長に竹内敏朗ワイズが選出されました。88年に日本で2回目の国際大会が京都国立国際会議場と都ホテルで開かれました。94年には日本人3人目の国際会長として青木一芳ワイズが就任しました。1997年に日本におけるワイズメンの運動をより活性化するために、東日本区と西日本区に分割をし、それぞれが独自の活動を開始しました。

1997年7月1日発足時の西日本区は、7部84クラブ、1,952名でした。

2 . 組 織

国際協会について教えてください。

各ワイズメンズクラブは国際協会に所属しなければなりません。従って、新たにワイズメンズクラブを設立する場合は、国際協会に対して加盟手続きを行い、国際協会から加盟認証状 (Charter) を授与されて初めて正式にクラブとして認証されます。

国際協会は統合の礎として国際憲法を持っており、1974年6月1日から施行されております。² その後時代に合わせて、何回か改正が行われています。

国際協会、国際事務局はスイスのジュネーブにある世界YMCA同盟の建物の中にあります。また、世界を8つの地域に分け、各地域毎に地理的区分により区を置いています。西日本区各クラブはアジア地域に所属しています。

国際役員には、この協会の立法権をもつ国際議会議員と行政役員がいます。国際議会議員は、任期3年で21人から成っています。行政役員は任期1年で、国際会長、次期国際会長、国際会計ならびに8名の地域会長(国際議会議員を兼ねる)から成っています。国際事務局には国際書記長が置かれています。

国際協会はどんな活動をしていますか。

国際協会では、次のようなプログラムを通して、国際理解と国際協力の増進を計っています。¹

- (1) YMCAサービス
YMCA活動を世界的規模で支えています。
- (2) ASF(Alexander Scholarship Fund)
YMCAの主事を志す大学生ならびにボランティアリーダーや若年層主事などに対する奨学基金です。
- (3) YIA(Youth Involvement and Activities)
ワイズメンズクラブが行う様々な事業に、若者たちを巻き込む活動の奨励、ワイズユースクラブの育成、ユースコンペーションの支援等を行う事業です。
- (4) CS(Community Service)
地域に対する奉仕活動を行う事業です。
- (5) TOF(Time of Fast)
会員が、節食して食事代相当分を拠出して難民救済活動や地域奉仕活動に捧げる運動です。
- (6) EMC(Extension Membership & Conservation)
クラブ拡張と会員増強そして会員の意識の高揚をはかる事業です。
- (7) BF事業(Brotherhood Fund)
使用済切手(現金を含む)を集めてBF代表や国際役員の海外派遣の資金としています。

(2) 「協力関係の原則」はHANDBOOK & MEMBERSHIP ROSTERに載っています。

(3) 「国際憲法」はHANDBOOK & MEMBERSHIP ROSTERに載っています。

(4) 詳細は、8. ワイズダム事業の項を読んで下さい。

- (8) EF事業(Endowment Fund)
ワイズダム発展のために国際に設けられた基金です。
- (9) JWF事業(Japan West Y's Men's Fund)
ワイズダム発展のために西日本区に設けられた基金です。
- (10) IBQ(International Brother Clubs)
国際的な兄弟クラブによる交流を行ないます。
- (11) DBC(Domestic Brother Clubs)
国内での兄弟クラブによる交流を行ないます(西日本区と東日本区間のDBCが望ましい)。
- (12) YEEP(Youth Educational Exchange Program)
会員子弟の海外教育交換事業です。
- (13) STER(Short Term Youth Exchange Program)
会員子弟及びワイズ活動を理解した青少年の短期海外教育交換事業です。
- (14) 広報事業(Public Relations)
ワイズ運動を広くワイズ会員や一般社会へPRする事業です。
- (15) メネット事業
ワイズメンの夫人(メネット)が国内外のプロジェクトやワイズ活動を支援するとともに、クラブ独自に活動する事業です。

国際協会では、2年に1回国際大会と地域大会を交互に開催しております。最近、日本からも多数の出席者があり、世界のワイズメンと交流を深める貴重な体験の場となっております。

西日本区について教えてください。

西日本区は、富山県、岐阜県、愛知県以西鹿児島県までの地域内に所在するワイズメンズクラブで構成されています。それぞれのクラブは区内にある9つの部のいずれかひとつに属しています。

西日本区には西日本区定款があり、その機能と組織を定めています。⁵⁾

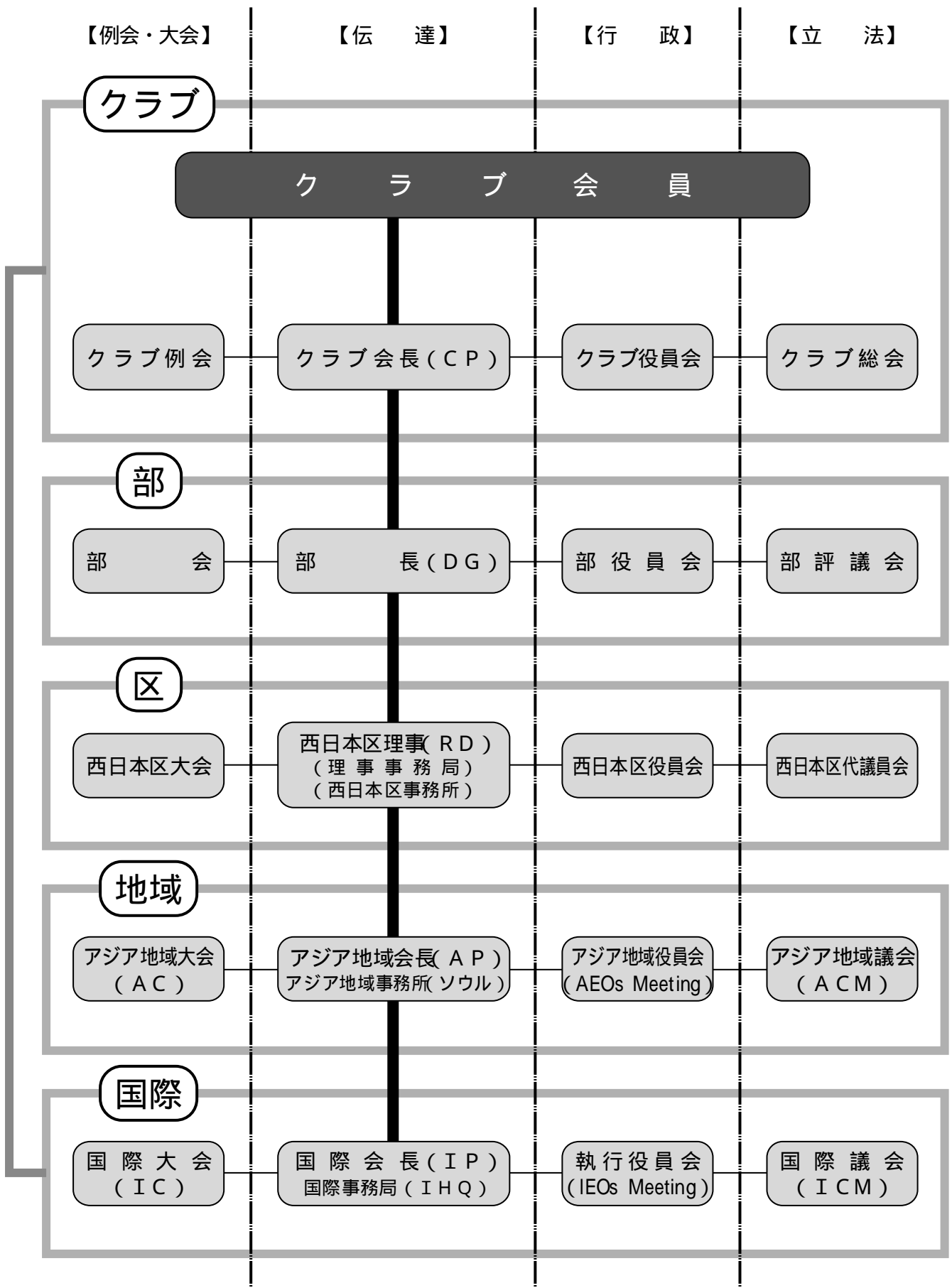
クラブ役員に就任する会員は国際憲法、西日本区定款に必ず目を通して区・部の組織、代議員会等について理解を深めて下さい。

各クラブと部、西日本区、国際協会との関係を図示すると次のようになります。(P7参照)

毎年5月または6月に開催される西日本区大会は、各クラブとその会員相互の親睦と啓発を通して、ワイズメンとしての連帯と協力の機会を提供しています。

(5) 「西日本区定款」はHANDBOOK & MEMBERSHIP ROSTERに載っています。

西日本区組織図



西日本区にはどんな役員がいますか。

西日本区は、西日本区理事(RD)によって代表されます。

西日本区理事は、西日本区役員を任命し役員会を招集します。

西日本区理事以下の役員の種類とその選出方法は次の通りです。役員の任期は1年です。

(役員)	(選出方法)
区理事	指名委員会の指名を経て代議員会で選出されます。
次期理事	同上
直前理事	前年度の区理事が就任します。
区書記	区理事により任命され代議員会の承認を得ます。
区会計	同上
部長(各部)	部評議会において、次期部長としてあらかじめ選出された者が区理事により任命され、代議員会の承認を得ます。
区事業主任(RSD)	区理事により任命され、代議員会の承認を得ます。
名誉理事	元理事のうち、代議員会を経て、国際議会の承認を得ます(西日本区の終身役員です)。区役員ではありません。
監事(2名)	区役員ではありません。

西日本区役員ではありませんが、前記のほか、西日本区事務所長、事業委員、常置委員、特別委員が西日本区の機能を支えています。

一方、西日本区には、区の立法権を持ち、区役員の選出・承認、年次報告・予算の承認を行なう代議員がおります。代議員はクラブ選出代議員であるクラブ会長と部選出代議員である部長と直前部長からなります。

部について教えてください。

各クラブは、西日本区のなかのいずれかの部に属しています。国際協会では、部組織を大変重要視しており、部活動に功績のあった部長には、エルマー・クロウ賞を与えこれを表彰しています。

部には立法機関としての部評議会と執行委員である部事業主査が置かれています。

現在西日本区には9部があり、西日本区定款の定めるところ以外については部則を定めて部活動を公正、円滑に行なっています。

新しいクラブの設立は、部長のリーダーシップに負うところ大です。また、クラブ訪問は部長の主要な任務の一つです。

部内各クラブの親睦、情報交換、研修のために部会および部評議会が開催されます。

3 . 会 員

会員資格について教えてください。

ワイズメンであるためには理想主義者であり、YMCAに尽くし、国際的な見識を持ち、権利にまさって義務を強調し、誠心誠意働く者であることが求められます。

この他には何の制約も設けておりません。男性はもちろんのこと、女性も正会員となれます。何人も人種、信仰、皮膚の色または出身国の故に会員たる地位を拒まれることはありません。YMCAに対する忠誠⁽⁶⁾は、具体的にはYMCA会員になることによって証明されます。西日本区定款では、YMCAの会員であり、20才以上の成人で、このクラブでの入会をすませた者を正会員と呼んでおります。⁽⁷⁾

一方、職業分類毎に2名を限度として、会員構成ができる限り多くの職業に亘るよう定めておりますので、新入会員を勧誘するとき配慮がまいります。

クラブの運営と将来の発展を考えますと、20才から40才までの会員が過半数を占めるよう努めなければなりません。

会員の種類について教えてください。

西日本区定款では、会員を分けて正会員、広義会員ならびに功労会員としています。広義会員と功労会員の両方とも凡ての権利と義務に於ては正会員と同じですが、会合出席についてのみ自由となります。いずれも休会とが退会とははっきり異なります。転会は前クラブ退会后6ヶ月以内であって且つ、前クラブの会長の推薦状があれば、新クラブの役員会の承認を得て行なう事ができます。

メネット、コメット、ユースクラブについて教えてください。

ワイズメンズ運動は家族ぐるみの活動です。

メネット

ワイズメンの夫人はメネットと呼ばれます(英語menに縮小を表す語尾をもじってMenettes, 正式にはY's Menettes)

クラブでは、その活動に協力するものとして、ワイズメネット会を設けます。現実にメネット会は、クラブの活動の幅を広げるのに役立っています。また、メネット会にはこの運動に賛同する女性を加えることができます。

西日本区にはメネット事業主任、部にはメネット事業主査がおかれ、国内プロジェクト・国際プロジェクトへの協力、メネットニュースの発行、部ごとの合同メネット会などの活動が盛んに行われています。

(6) 西日本区定款第2条第3項に明記されています。

(7) 国際憲法第3条、西日本区定款第3条に明記されています。

コメント

ワイズメンの子供はすべてコメント(国際的にはワイズリング)と呼ばれます。

ハワイで始まった太平洋地域ユースコンボケーションを契機に、国際大会や地域大会と同時開催されるユースコンボケーションに参加することができ、各地のクラブで、中学生・高校生コメント達が自発的にグループを結成して活動しています。

ユースクラブ

コメントやユースコンボケーション参加者を中心として若者の集まりがはじまり、ユースクラブと呼称し、将来のワイズメンを育成する若者のクラブとして活動をはじめていましたが、現在は休眠状態です。

しかし、これらの試みによって、将来のワイズメンを発掘することやYMCA活動との結びつきを一層強められることが期待されています。

4 . ク ラ ブ 役 員

クラブにはどんな役員が必要ですか。

クラブを代表する会長、クラブの事務を行なう書記、経理を処理する会計はどうしても必要な役員です。

その他のクラブ役員として、直前会長が役員会の構成員となる例が多く見うけられます。また、副会長を置き次期会長候補となっているところもあります。これらは、クラブ運営の継続性と研修を考慮したものと言えます。

他に、幹事とかブリテン編集長を加えたり、副会長・書記など各職務の委員長を任命しますが、クラブの実情に合わせて適宜クラブ会則に定めて運営しましょう。

役員の任期と選出方法はどうしますか。

ワイズメンの一年は、毎年7月1日に始まり翌年の6月30日に終わります。クラブ役員の任期もこれに合わせるのが合理的です。再任を禁ずる必要はありませんが、出来れば会員が交互にクラブ役員に就任することが望ましく、次の人にバトンタッチすることを心懸けましょう。会長経験者を中心にクラブ役員選考委員会を設けて、あらかじめクラブ役員候補者を推薦して、2月末日までに選出して下さい。クラブ役員選考委員会では役員候補者と面接して、クラブ役員となる心がまえをあらかじめ確認しておくことが大切です。選んでしまってから引受け拒否に会うということがないように気を付けましょう。

クラブ会長の任務を教えてください。

クラブ会長はクラブを代表し、クラブの年間活動について立案から実行まで全責任を持ちます。そして、定期的にクラブ役員会を招集します。

クラブ会長はクラブを代表し区代議員となります。又、国際役員選挙人としての義務をはたさなければなりません。

クラブの例会では、クラブ会長は定刻に開会を宣し、閉会する責任があります。このとき、ワイズメンズクラブ専用の木槌と鐘を使用する慣行があります。部、区、地域、国際からの情報がクラブ会員に時宜を得て流れるよう注意しなければなりません。

また、クラブの報告と負担金の送付が部、区等へ期限内に確実にこなされるよう常に気をつけましょう。

クラブ訪問者に対する事前連絡、事後の礼状等の配慮をしましょう。

クラブ書記の任務を教えてください。

クラブ書記の任務は、記録、報告、連絡の三つを通じてクラブ会長を補佐することです。

クラブの役員会および総会の議事録を作ります。また、例会の記録をとります。クラブ会員の最新の名簿を作り、会員の出席の記録を含め活動データを記録しておく責任があります。

区で定められている定期的な報告を期日までに提出します。報告で一番大切なものは、所定の半年報用紙による半年報の提出と途中入会者及び転入転出の会員異動報告書による届出です。

半年報は7月1日および1月1日現在の在籍者について所定の用紙に記入して報告するものですが、これが負担金、会費等全ての基礎となります。

クラブ会員に異動があれば、その都度所定の会員異動報告書に記入し、西日本区事務所に報告します。

部長、区事業主任、部事業主査からの報告の要請などは確実に処理するよう気を配りましょう。

クラブ会員に対する連絡は、多くの場合クラブ・ブリテンが用いられています。確認を必要とするとき、急ぎのときには、電話連絡網をあらかじめ定めておき、これによることもあります。また、欠席会員に対する連絡の徹底は書記の重要な任務です。

クラブ会長宛の通知の処理手順、クラブ・ブリテン編集をクラブ書記以外の人が行っている場合の連絡調整は、書記が絶えず注意していなければなりません。

西日本区が発行している各種マニュアル・資料の購入、管理、ビジターに対するメーキャップ・カードの発行もクラブ書記の仕事の一つです。

前 期

200 ~ 200 年度 半年報

年 月 日 作成

ワイズメンズクラブ国際協会西日本区

部 クラブ

会長

【会員数】 200 年7月1日現在を基準にご記入ください

会員数	名	連絡主事を含む・メネットは含めない
連絡主事	いる・いない	お名前
特別メネット	名	
区大会支援金の計算 根拠となる数	名	+

- ・特別メネットとは、メンがご逝去されてメネットとして残られる方、及びワイズメンの夫人でないメネット(EMCのデータの会員数には含めません)
- ・この半年報は、西日本区費及び各支援金等の算出根拠となります。
- ・西日本区会費納入期日 8月31日(金)
- ・西日本区会計から会長宛に請求書が送られます。内容ご確認の上、期限内に専用払込取扱票にてご送金ください。

【会員異動】

種 別 (印)	異 動 月 日	氏 名	メネット名	備 考
新入・転入・再入会・退会・転出	月 日			
新入・転入・再入会・退会・転出	月 日			
新入・転入・再入会・退会・転出	月 日			
新入・転入・再入会・退会・転出	月 日			
新入・転入・再入会・退会・転出	月 日			
新入・転入・再入会・退会・転出	月 日			
新入・転入・再入会・退会・転出	月 日			

転入・転出の場合は、備考欄に相手クラブ名をご記入ください

【提出期限】 200 年7月10日(月)

所属部の部長宛に郵送でご提出下さい

後 期

200 ~ 200 年度 半年報

年 月 日 作成

ワイズメンズクラブ国際協会西日本区

部 クラブ

会長

【会員数】 200 年1月1日現在を基準にご記入ください

会員数	名	連絡主事を含む・メネットは含めない
連絡主事	いる・いない	お名前
特別メネット	名	

- ・特別メネットとは、メンがご逝去されてメネットとして残られる方、及びワイズメンの夫人でないメネット(EMCのデータの会員数には含めません)。
- ・この半年報は、西日本区費及び各支援金等の算出根拠となります。
- ・西日本区会費納入期日 2月28日(木)
西日本区会計から会長宛に請求書が送られます。内容ご確認の上、期限内に専用払込取扱票にてご送金ください。

【会員異動】

種 別 (印)	異 動 月 日	氏 名	メネット名	備 考
新入・転入・再入会・退会・転出	月 日			
新入・転入・再入会・退会・転出	月 日			
新入・転入・再入会・退会・転出	月 日			
新入・転入・再入会・退会・転出	月 日			
新入・転入・再入会・退会・転出	月 日			
新入・転入・再入会・退会・転出	月 日			
新入・転入・再入会・退会・転出	月 日			

転入・転出の場合は、備考欄に相手クラブ名をご記入ください

【提出期限】 200 年1月10日(水)

所属部の部長宛に郵送でご提出下さい

会 員 異 動 報 告 書

入会		退会		変 更	ワイズメンズクラブ国際協会 西日本区会員資料カード 報告日 _____ 年 _____ 月 _____ 日 _____ 部 _____ クラブ
新 入	転 入	再 入	退 会		
該当枠内に 印をご記入下さい					報告者
異動年月日		年 _____ 月 _____ 日			
転入・転出の場合 相手クラブ		部 _____			クラブ _____
		氏 名		生 年 月 日	
ローマ字 メ ン				年 _____ 月 _____ 日	
ローマ字 メネット				_____ 月 _____ 日	
フリガナ					
住 所		(〒 _____ - _____)			
英文住所					
電 話				F A X _____	
E - mail					
勤務先名				職 種 _____	
住 所		(〒 _____ - _____)			
電 話				F A X _____	
E - mail					
所属YMCA				所属教会 _____	
備 考					

送付先 西日本区事務所 FAX06 - 4805 - 0571

お願い

会員の異動があった時は速やかにご送付ください。
この用紙をコピーしてお使いください。

クラブ会計の任務を教えてください。

クラブ会計は台帳によって収支のすべてを管理します。勘定整理は所定の方法で継続して行なうことが必要です。

クラブ会員から定められた会費を期限内に納入してもらいます。このためには、一括前納制とか、銀行口座を設けるとか工夫してみるのも役に立ちます。納入に対しては領収書を発行しましょう。

定められた支出は、余裕をもって執行して下さい。予算案を作成し、決算報告を行ない、会計監査を受けることは普通の会計処理と同じです。その管理は特に厳正にしなければなりません。

会費の不払いは欠席と同様に、会員権の失格を意味します。

雑 型

払 込 取 扱 票										払込票兼受領証				
00	大 阪									口座番号 (右詰めに記入ください)				
0 0 9 3 0		5		4 9 3 7 3		金額				0 0 9 3 0		5		通称 料金加入 者番号
加入者名		ワイズメンズクラブ 西日本区事務所								料金				特別 取扱
通 信 欄 表裏の表印欄は、払込人において記載してください。	① BF (現金)		金額		⑥ EF (エンダウメントファンド)								記載事項を訂正した場合は、その欄所に訂正印を押してください。 切り取らないで郵便局にお出しください。	
	② CS (TOF)				⑦ JWF (西日本区ワイズ基金)									
	③ CS (AF)				⑧									
	④ () 基金				⑨									
	⑤ () 献金				⑩									
⑪ 合計 (円)														
払込人住所氏名										受付局日附印				
(郵便番号)														
(電話番号 - -)														
部														
クラブ														
裏面の注意事項をお読みください。(郵政事業庁) (私製承認大綱8230号)														

どんなクラブ事業委員が必要ですか。

ワイズメンズクラブは国際協会の連帯のなかで、YMCAサービス事業、ユース事業、地域奉仕事業（CS・TOF）、クラブ拡張・会員増強事業（EMC）、ファンド事業（BF・EF・JWF）、メネット事業など色々な活動を行っています。従って、クラブでもこれらの事業の担当者を指名して下さい。

区および部にはそれぞれ区事業主任（RSD）、部事業主査（DSD）がいますので、連絡を取りながら、各クラブが協力して活動することになります。

クラブによっては、そのクラブ独自の活動を推進するために、独自のプロジェクトについて専門委員会を設けたり、全クラブ会員が何れかの委員会に所属して活動をしている例もあります。

クラブ連絡主事の任務を教えてください。

連絡主事は西日本区定款にあるように西日本区と日本YMCA同盟との緊密な連絡・調整を図るため、日本YMCA同盟総主事の指名する西日本区連絡主事と、各クラブの関係YMCA総主事の指名するクラブ連絡主事があります。

ワイズメンズクラブはYMCAのサービスクラブであること。そして両者はパートナーの関係にあること。このことを踏まえてクラブ連絡主事はパートナーシップの「要」となることが重要な働きであります。

クラブ連絡主事はクラブ会員であり、クラブのスタンディング・アドバイザー（常任相談役）としてクラブ会員の自己啓発の手助けをする立場にあり、YMCAの諸活動をクラブ会員に周知徹底するように務めます。その労に報いるためにクラブ会費の一部を免除しているクラブもあります。

5 . ク ラ ブ 運 営

クラブにはどんな会合がありますか。

クラブの会合の基本は例会と役員会です。この二つは毎月欠かさず開かれます。クラブ会員は例会に出席する権利とともに、欠かさず出席する義務があります。クラブ会員としての義務は何かといわれたとき、最も大切なものの一つは、この例会への出席です。毎月開かれるどれかの会合に、一度顔を出せばよいと安易に考えてはなりません。このほか、クラブで実施する特別な催物、委員会活動などへも積極的に参加しなくてはなりません。

クラブを越えた会合には、クラブ同士の合同例会、クラブの属している部の評議会、部会、西日本区の役員会、区代議員会、区大会、地域大会、国際大会があります。これらにクラブ会員が出席することは、ワイズダムの真髄に触れる絶好の機会です。

クラブ例会のプログラムはどのように組み立てたらいいでしょうか。

クラブが何か特別の事業を計画している場合には、自ずと特長のある例会のプログラムとなって具体化しますが、通常は次の手順によって準備されます。

まず、クラブ会長はクラブ役員会に年間プログラムを提案します。ついで、クラブ役員会は会員の意見も反映して、慎重に検討のうえこのプログラムを決定します。あるクラブでは、年間活動方針とプログラムの審議のために毎年1回1泊の特別集会を開催しています。そして、出来上がったプログラムを全クラブ会員に示して協力体制を作ります。西日本区では毎年、各月の強調テーマを定めております。下の例を参考にしているいろいろなバリエーションを考えるのもいいでしょう。

強調テーマ

7月	Kick - off ・ EMC - C	1月	IBC ・ DBC
8月	Youth Activities	2月	TOF ・ CS
9月	Menette	3月	EF ・ JWF
10月	Public Relations ・ Wellness	4月	YMCAサービス ・ ASF
11月	BF	5月	LT
12月	EMC - M	6月	評価 ・ 計画

クラブ例会に必要な備品はどんなものがありますか。

西日本区事務所、区の物品販売指定業者^⑧には、例会の色々な道具(一部を除き)を用意しています。

バナー	クラブのシンボルであるクラブバナー(クラブチャーター時に作成されたもの)。他にIBCバナーやアワードバナーなどがあります。
ギャベル・鐘	開会、閉会に用いる木槌と鐘です。
万国旗	ワイズメンズクラブのある国の国旗が飾られているスタンドです。
ランチョンバッジ	胸につける丸型の名札です。
メーキャップ・カード	クラブ会員が他のクラブの会合に出席した場合の出席証兼名札です。
入会式辞	新入会員の入会式式辞文です。
ワイズソング	ワイズメンの歌“いざ立て/Once more we Stand”の歌詞です。 ^⑨
YMCAソング	“YMCAの歌”の歌詞です。 ^⑩
バッジ	クラブ会長、クラブ会員、メネット等各種バッジがあります。

⑧ HANDBOOK & MEMBERSHIP ROSTER クラブ運営に関する事務手続のポイント(9. 物品の取扱について)を参照

⑨ HANDBOOK & MEMBERSHIP ROSTERに記載しています。

⑩ HANDBOOK & MEMBERSHIP ROSTERに記載しています。

クラブ例会を楽しくする工夫を教えてください。

クラブ例会の会場および開催日時は一定にしておくことが大切です。会場は簡素でも清潔に整えた所が望ましく、会場の目立つところにクラブバナーを飾るようにしましょう。西日本区の場合、各クラブの例会は、午後6:30～9:00の間に、ホテルやレストラン、所属YMCA等で開催されています。

例会の開会と閉会はクラブ会長が宣言します。定められた時刻に従って、会を進めるために世話役を置きましょう。アメリカでは、これをドライバーとかマーシャルと呼んでおります。出来れば事前の準備もドライバーが手際よく進めておきましょう。

もともと、ワイズメンズクラブは、アメリカ北東部におけるランチョンクラブ(昼食会)の風習のなかから生れてきました。クラブ例会で食事を一緒にすることは、会員相互の交りには欠かせないことです。あるクラブでは、食事が呼びもので、クラブ会員はメニューに期待して集ってくるといわれています。しかし、楽しいなかにもマナーが必要です。食前の感謝はお忘れなく。

ゲスト紹介、新しい会員の紹介は出来るだけ早く行ない、楽しい雰囲気の中になかに彼等を加えるように。これはドライバーの仕事です。

音楽がいるかもしれません。クラブ会員有志によるコーラスグループもすばらしいアイデアです。誕生日、結婚記念日等をお祝いしながらファイン(ニコニコ、スマイル基金)をとるのも一石二鳥です。ファインは絶対無理強いしないようにスマートに行なうのがコツです。

クラブメンバー同士、あながいお互いを知らないものです。ドライバーが5分間の卓話を割当ててるのもおもしろい生きたプログラムです。

クラブ例会では協議、報告は手際よく処理しましょう。協議事項はクラブ役員会であらかじめ手筈をととのえておき、連絡報告はクラブ・プリテンを活用するよう工夫します。プログラムによっては、例会場を離れて開くこともアイデアですが、その場合には事前に十分な準備をして下さい。

講師中心のプログラムから、全員参加、公開プログラムとバラエティに富む変化をつけるのも必要なことです。

例会プログラムの参考例

1. 開会点鐘	クラブ会長
2. ワイズソング	全員
3. ゲスト紹介	司会者又は担当者
4. 食前の感謝	司会者又は担当者
5. 食事	
6. メインプログラム	
7. 連絡、報告	担当役員・委員
8. クラブ会員卓話、ファインetc	ドライバー
9. ハッピー・アニバーサリー	
10. ハッピー・バースデー	
11. YMCAの歌	全員
12. 閉会点鐘	クラブ会長

入会(転会)式があるときは、クラブ例会のメインプログラムに先立って、厳粛に挙行して下さい。入会式辞、入会証等は定められた形式に従って下さい。

クラブ役員会はどのように運営したらよいか教えて下さい。

クラブ役員会は会長が招集します。まず、クラブ役員が1ヶ月のうち、たびたび顔を合わせる事が大切です。毎月例会と交互に隔週集まるのが合理的です。また、クラブ会員も出来るかぎりクラブ役員会に出席するように奨励し、次期のクラブ役員候補者を育てる良い機会として活用しましょう。

クラブ役員会でのチェックポイントは次の諸点です。

- (1) 会員の出席状況(特に欠席理由)
- (2) 入会候補者の発掘、動向
- (3) 会費の納入状況
- (4) 各種プロジェクトの進行状況
- (5) 諸報告、納入金の期限内処理
- (6) YMCAとの関係
- (7) 次の会合の準備状況
- (8) 西日本区、アジア地域、国際の情報

6 . 財 政

クラブ会費はどれだけ必要ですか。

クラブ財政は、主としてクラブ会費によって賄われます。クラブ会費の金額は次のものを充足するものでなければなりません。

通常のクラブ運営費用	例会における食費を加えるかどうか。
クラブの事業費用	基金または特別徴収によるかどうか。
会費(定額)として必要な費用	西日本区費(国際会費、アジア地域会費、西日本区大会負担金)、部費
その他の費用(献金)	BF TOF ASF CS
	(詳細は本誌、ワイズダム事業の項を参照)

西日本区費および部費は年度により変更されることもありますので、送金に当たってはその年度のものを必ず確認して下さい。

クラブ会費の徴収は、クラブ会計の大きな仕事の一つです。各月払い、一年間前納制、年2~3回払い等の例がありますが、いずれも前払いが前提です。クラブ例会の席上で集金したりするとプログラムに影響しかねませんので、クラブ例会の始まる前とか適当な時間を定めて手際よく集めるとか、銀行にクラブ口座を設けて振込制にすること等も研究して下さい。

国際会費、負担金などはどのように決められていますか。

国際議会は、国際協会の国際運営予算を満すために、各区が負担すべき人数割の金額を、すべての区の過半数の賛成を経て決定します。各クラブの国際会費は西日本区会計を通じ国際協会に送金されます。

国際協会には、8人の地域会長がおり、それぞれの地域にある各区の円滑な協力関係を推進する責任を負っていますが、各地域会長の業務遂行の為、地域会費を納入しなければなりません。西日本区会計を通じ、アジア地域会計に送金されます。

西日本区費は、各クラブが会員の人数割で負担することが、西日本区定款に明記されています。これらの年間送金額は『HANDBOOK & MEMBERSHIP ROSTER』の「クラブ運営に関する事務手続のポイント」に書かれています。

部費及び部負担金については各部の評議会にて決められます。なお新入会員は入会金が必要です。

また、新クラブの国際協会加盟に当たっては国際協会に所定のクラブ加盟金を送ります。

クラブ基金はどのようにして作りますか。

クラブで独自の活動を推進することには資金がいります。そのためにはクラブ会費だけでは限りがあります。広い意味でのサービスの提供も活動資金のうちですが、ここでは狭い意味での資金作り(基金)について考えてみます。

クラブ基金の作り方についてはあらゆる方法が考えられます。

(1) ニ コ ニ コ

会合の運営を楽しくするために、気のきいたテーマ等でファインを集め、これを積立てます。しかし、これはあくまで無理強いしないのがコツです。

(2) 記 念 寄 付

仕事のうえで、家庭で、何か記念すべきことがあった場合の自発的寄付をうけるものです。目標額が立てられないことはいうまでもありません。

(3) オークション

クラブ会員が物品を持ちよって、クラブ例会などでこれをオークションにかけます。

(4) 提 供 品 銀 行

クラブ会員が提供できる品物、サービスを予め登録して、必要なクラブ会員が使用料を払ってこれを利用するシステムです。

(5) 特 別 事 業

アメリカでワイズメンズクラブといえは、クリスマスツリーの販売を連想するといわれます。西日本区では、十勝クラブのジャガイモ販売がユニークです。どんなプロジェクトを計画、実施するかは、クラブ会員の知恵の出どころですが、一つだけ忘れてはならないことは、他のクラブに負担になったりYMCA活動にマイナスにならないように配慮することです。

7 . 諸報告・納付金

クラブ・ブリテンの発行はどうしたらよいですか。

クラブ・ブリテンの目的は、クラブ会員にワイズ精神を伝え、集会、報告、ニュースを知らせて、クラブの統一と団結を計ることにあります。原則として、定期的に毎月発行します。編集担当者は、クラブ書記、クラブ・ブリテン編集長または編集委員会がこれに当たります。

西日本区では、クラブ・ブリテンをクラブ月間報告と規定して、次の事項の掲載を要請しています。

- (1) 国際会長及び西日本区理事・部長・クラブ会長の主題を載せます。
- (2) 前月の月間記録を第1面下欄に記載します。
 - ア) 在籍クラブ会員数
 - イ) 例会出席クラブ会員数
 - ウ) 月間メーキャップ・クラブ会員数
 - エ) 月間出席者数、月間出席率
 - オ) 例会出席者総数(メン、メネット、コメット、ビジター、ゲスト、スピーカー別)
 - カ) BFポイント(切手、現金、累計別)
 - キ) その他通年記録、ニコニコ、ファンド等(あれば)

クラブ・ブリテンはクラブ会員の他に次のところに発行の都度、必ず送って下さい。

- (1) 西日本区役員全員、理事事務局長、西日本区事務所、東日本区理事、東日本区事務所
- (2) 国際・アジア地域関係役員
- (3) 次期部長、直前部長、部事業主査、部選出代議員、所属部内クラブ会長
- (4) ブラザークラブ会長、YMCA関係部署

クラブ・ブリテン送付に当たっては、多くのクラブが記念切手を貼付しています。『無から有を生む』使用済のこの切手が、BFポイントとして使用される事を期待しているのです。

半年報の提出はどうしたらよいですか。

各クラブは7月1日および1月1日現在の在籍者を所定の半年報用紙(12～13ページの雛型参照)に記入して、上半期は7月10日までに、下半期は1月10日までに各部長まで提出をします。

各部長は部内各クラブの半年報を集計し、それぞれ7月15日、1月15日までに西日本区へ報告をします。

半年報はクラブの現状を把握する一番大切な報告事項です。西日本区費、国際会費等の算出の基礎となります。提出の期日に遅れることは他のクラブにも迷惑を及ぼします。提出期日は守りましょう。

入会者等異動の手続きはどうしたらよいですか。

クラブに入会者があった場合は、その都度、会員異動報告書に記入して、入会金とともに西日本区事務所に報告して下さい。

西日本区からはクラブ会員バッジ、入会キット、ランチョンバッチ等が送られてきます。

転入、退会者などがあった場合には、前記会員異動報告書によりすみやかに西日本区事務所に報告して下さい。半年報上の処理は、次回報告からの修正となります。転出入の場合、前所属クラブ会長は新所属クラブ会長へいち早く紹介することを実行して下さい。

出席率コンテストについて教えてください。

西日本区では、クラブ・ブリテン記載の出席率に基づいて、出席率の高いクラブを西日本区大会で表彰しております。これはクラブとして最も名誉な事であると認識されています。

出席率の算定は次のルールによって行います。クラブの申告によりますので公正な記載をして下さい。

- (1) 対象会員は入会式を終えた正会員全員です。しかし、広義会員、功労会員は除きます。
- (2) 出席率は、公式にクラブ例会として認められている会合(東・西日本区会員名簿に公表されている例会)について、すべての現会員数でその定めによる会合に出席した会員人数を割り小数点以下2位を四捨五入した100%表示で表します。

(例) 正会員21名中16名出席 出席率は $16 \div 21 \times 100 = 76.19$ 76.2%

- (3) 上記の出席率は、次による出席で修正することができます。これをメーキャップによる出席といっています。
 - ア) 西日本区大会、部会、部評議会、クラブ役員会または第2例会に出席した場合
 - イ) 内外の他クラブ例会に出席したことが届出された場合
 - ウ) 国際大会その他ワイズメンの国際的会合またはYMCAの国際的会合に出席のため例会日に不在の場合
- (4) メーキャップの期間は前月のホームクラブの例会日の翌日から、翌月例会日の前日までの前後2ヶ月間です。

メーキャップは原則として、所定のメーキャップ・カードによるものとしますが、会長又は会員が周知の場合は自己申告でも認められます。ホームクラブの例会に出席することが基本ですが、メーキャップは他クラブとの交流を深める良い機会であることから認められているものです。

出席率の報告は毎月のクラブ・ブリテンに掲載し、修正のある時は翌月のクラブ・ブリテンに掲載します。

各種会費、負担金はどこに送ったらよいですか。

西日本区関係のものは西日本区事務所宛に、所定の払込用紙で送金して下さい。尚、送金された明細（払込用紙の摘要欄）は必ず記入して下さい。記入漏れがあると入金処理に手間がかかり混乱のもとになりますので、十分注意して下さい。'

種 類	送付先
(1) 西日本区費(国際・アジア地域会費、区大会負担金を含む)	西日本区会計(西日本区事務所)
(2) 入会金	"
(3) 加盟金	"
(4) BF・TOF・ASF・CS・EF・JWF	"
(5) 部関連負担金等	各部の定めによる

8 . ワイズダム事業

YMCAサービスについて教えてください。

「ワイズメンはYMCAの人々であり、YMCAのための人々である」と先人は述べています。

ワイズメンズクラブはYMCAのサービスクラブであり、メンバーはYMCAに対する忠誠心を共にしつつ、とあります。組織的にも連絡主事制度を設けてYMCAとの係わりに意を用いています。

ワイズメンズクラブの81年の歴史はYMCAサービス事業の歴史であるといっても過言ではありません。

YMCA支援にあたって、ワイズメンズクラブとして、直接の奉仕を立案し実行することです。YMCA活動への率先参加。人的、経済的、精神的支援協力。そしてあらゆる機会をとらえてYMCAのPRに努めること等であります。Yサ・ユース事業主任によって推進されています。

ASFについて教えてください。

ASF(アスフ)はアレキサンダー奨学資金(Alexander Scholarship Fund)の略で、ワイズメン運動の創始者ポール・ウィリアム・アレキサンダーを記念して設置された奨学資金です。YMCAで働くことを希望する学生、YMCAに在職しながら、より一層深い経験を得るために訓練を受けたいと希望する若手主事に対する財的援助を目的としています。

世界各地で集められた資金は10%を国際レベルのASF事業に、残りの90%を地域や区で管理・運用します。西日本区では区費及び自由献金を集め、主にYMCA主事やレイマン研修の資金として運用しています。Yサ・ユース事業主任によって推進されています。

(1) HANDBOOK & MEMBERSHIP ROSTER クラブ運営に関する事務手続のポイント(6. 西日本区への送金方法)を参照

YIAについて教えてください。

YIAは、Youth Involvement and Activitiesの略称です。どのような組織も若者が加わってこそ強化され、成長していきます。メンバーの高齢化、リーダーシップの高齢化が米国のワイズダムに停滞をもたらしました。

国際協会では、ワイズダムの次代を担う若者の活動を支援するために、YA(Youth Activities)を始めました。これを、さらに若者を支えて、ワイズメンのプログラムやプロジェクトに巻き込んでいこうということでYIAと名称を変更しました。

現在、ひとつの例として、ユースコンボケーションに参加した若者の中から代表が国際議会に陪席しています。日本では、ユースコンボケーションの参加者を中心にワイズメン運動に共感を覚える高校生以上の若者によってユースクラブ『Y3(ワイ・スリー)』が結成されました。

Y3はYMCA、Y's Men、Youthの3つのYを表しています。西日本区では1998年3月1日にY3 - Westという名称で発足しましたが、現在は休眠状態です。

CSについて教えてください。

CSはCommunity Serviceの略称でワイズメンズクラブによる国内外での地域社会奉仕事業をいいます。国際協会の場では、1969年のピッツバーグ国際大会で「人間危機宣言」が採択され、その中のHuman Crisis(人類の危機)が取り上げられました。われわれが遭遇する貧困、飢餓、人口増加、人種差別、自然破壊、公害、親子関係などの問題解決のための活動を展開しようというものであります。このプログラムは後にTOFに発展しています。

国内的には東・西日本区の独自の運動としてお年玉年賀はがきの4等当選切手によるCS資金を集めて、国内各地の地域サービス事業や、YMCA同盟の進めている難民問題等のプログラムに使われています。また、YMCAを通して国際協力募金への協力や、各クラブの地域社会奉仕活動も活発に行われています。地域奉仕事業主任によって推進されています。

TOFについて教えてください。

TOF(ティーオーエフ)はタイム・オブ・ファスト(Time of Fast - 断食の時)の略です。世界中の飢餓に苦しむ人々を覚えて、クラブ例会の食事を抜いて、その金額をその年度の支援目標に贈るワイズメンが全世界で展開しているプログラムです。西日本区では2月に実施しています。また家族で語らって1食を抜く、ファミリーファストも行われています。自ら食事を抜くことによって苦難にある人々に思いを寄せることは、『募金』ではなく『募心』です。

TOF事業は1972年から始められました。TOF事業の特長は

- (1) 地域の人々に直接かわります。
- (2) 人々の生活の質を応援します。
- (3) 自助・自主的なプロジェクトを組み、長い目で結果がでるようにします。
- (4) 地域にあるYMCAと協力して推進します。

国際レベルにはTOF評価選考委員会(Evaluation & Selection Committee)があり、基金の有効活用をはかっています。地域奉仕事業主任によって推進されています。

FFについて教えてください。

FF(エフエフ)はファミリーファスト(Famiry Fast - 家庭の断食)の略で西日本区だけの事業です。地域奉仕事業の中で特にアジアの子供たちのために取り組んでいます。アジアの各地には貧困、飢餓、病気で苦しんでいる子供たちが大勢います。家庭での1食分を断食することで皆様からの心からの捧げものとして贈ります。

EMCについて教えてください。

EMCは、E = Extension(クラブ拡張)、M = Membership(会員増強)、C = Conservation(会員の維持養育)の頭文字を綴ったものです。1960年代からクラブ拡張とクラブ奉仕の二つの事業が実施されてきましたが、1969年に至りEMCとして統合されて、ワイズメンズ運動の拡張発展の先兵としての役割を努めています。日本では、1970年に初めて区事業主任が任命され、この事業に取り組んでおります。

Extension

新クラブ作りは長い地道な努力が必要です。時にはあなた自身が、新クラブのキー・メンバーとなって移籍する覚悟が必要です。新クラブの会員となる数名の核となる人物が掌握できれば、あとは「HAND-BOOK & MEMBERSHIP ROSTER」にある「新クラブ発足に必要な文書」に従って、新クラブチャーターまで頑張ってください。

Membership

クラブが力強い活動を続けるためには、少なくとも20名の会員が必要ですが30~40名が理想的です。新しい会員を獲得するためには、クラブに絶えず新鮮な魅力と若々しい友情がなければ不可能です。会員獲得のためには一人が一人を紹介する、公開プログラムを実施するなど種々の方法がありますが、初出席したゲストに対する受入れ態勢の研究も忘れてはならないことです。

Conservation

具体的には、出席率の高揚運動として理解されております。会員の脱落は例会の欠席となって現われます。欠席者に対するアフターケアは、新会員の獲得以上にむづかしいことです。出席第一の意識を高揚するためには、西日本区ではクラブ毎に出席率コンテストを実施しており、止むを得ず例会に出席できなかった会員のためにメーキャップによる出席制度があります。

BFについて教えてください。

BFは、Brotherhood Fundの略称で、使用済の切手を集めて換金し、メンバーの国際交流の資金を作る国際事業です。

資金集めの方法としては、使用済み郵便切手を集める方法と現金による方法があります。

使用済み切手を現金化する作業のために、各地域にフィラテリストが決められています(現在、アジア地域のフィラテリストとして東京目黒クラブの福尾昇一ワイズがその任に当たっています)。

この資金の用途を決めるBF使途委員会(BF Expenditure Committee)が国際に設けられています。

BF代表とは、国際から旅費を支給されて、他地域を訪問する代表者のことで、前年度のBF拠出実績に応じてBF使途委員会が次年度のBF代表枠(どの地域からどの地域へ何人)を決めて、公募します。

BF代表にはフルグラント(全額補助)とパーシャルグラント(一部補助)の2種類があります。フルグラントは少なくとも3週間、他地域のクラブを目的を持って訪問します。スケジュールは訪問先のTC(トラベルコーディネーター)のつくる旅程によって行動します。

パーシャルグラントは国際大会やアジア地域大会に参加する際に実費の50%の補助が与えられます。大会出席以外の義務はありません。

毎年11月頃に理事より、理事通信などを通して、応募の告示がなされますので、積極的に応募をして下さい。尚、BF代表に応募するには、本人もその所属するクラブもBF拠出が規定以上でなくてはなりません。

毎年、区大会に合わせて何人かのBF代表が日本を訪れます。各部、各クラブにおいてBF代表が訪れた場合は、これを歓迎すると共に、出来るだけ多くの会員が友情交換の機会が持てるようなプログラムを考えて下さい。ファンド事業主任によって推進されています。

EFについて教えてください。

EFは、Endowment Fundの略称です。

これは、ワイズダム発展のために会員やクラブなどからの寄付、遺贈、献金などによって集められた基金です。100米ドル以上の献金をすることによって、寄贈者とその理由、対象者名が国際本部事務所にあるGOLDEN BOOKに記載されます。

国際協会の長期計画委員会では、財務的に強いワイズダムを目指すために、近年このファンドに力を注いでいます。本来は自由意志の献金でしたが、現在はその成果をあげるために目標を掲げて、各種表彰を行うなど様々なプロモーション策をとっています。

1955年にワイズの事業発展のために基金として設立され、1985年に国際協会が運営する緊急用基金であったCapital Reserve Fundを吸収して、現在の名称となりました。かつて、米国シカゴにあった国際協会事務所の売却代金も加えられています。1967年からGOLDEN BOOKに寄贈者名が記録されるようになりました。

金額は自由ですが、1口\$100以上の献金は“A Paul William Alexander Fellow献金”、1口\$1,000以上の献金もしくは献金予約は“Honer Roll献金”と呼ばれ、GOLDEN BOOKに名前と理由等が記載、保存されます。ファンド事業主任によって推進されています。

JWFについて教えてください。

JWFは、西日本区ワイズ基金(Japan West Y's Men's Fund)の略です。この基金は、第15回熱海国際大会後に、大会開催のために日本のワイズメンが2年間にわたって積み立てた拠出金を含む、大会剰余金を基金財産とし、「アタミ基金」として設置されました。この果実をもって、日本の特別なプロジェクトや特別な支出のために用いてきましたが、さらにこの基金を発展させ、基金を集めようということになり、1982年日本ワイズメン基金(Japan Fund)と名称を変更し、EFにならって「奉仕帳」を作り、記録していました。

1997年に日本区が東日本区と西日本区に分かれ、それぞれ東日本区ワイズ基金(JEF)および西日本区

ワイズ基金(JWF)と名称を変更しました。

クラブの記念行事、個人の冠婚葬祭などを記念しての献金を受け付けます。ファンド事業主任によって推進されています。

IBCについて教えてください。

IBCはInternational Brother Clubsの略称で、特定のクラブ同士が国境を越えて、兄弟クラブとなることを約束し、これを西日本区は交流事業主任に報告したうえで、特別なクラブ間交流を行うことです。

従来、IBC事業は、WOL(World Outlook = 世界展望)の中の一つの事業として進められてきましたが、1979年度からWOLの名称を廃止して、YEOPとIBCの二つの独立した事業として進めることになりました。日本では、1948年大阪クラブとパサデナ(アメリカ)とのIBC締結が最初とされており、両クラブでは現在も緊密な交流を続けております。

IBCの相手を見つけるには、会員同志の接触、IBC・DBC事業関係者による紹介の他、姉妹都市にあるクラブとの提携などの方法がありますが、この事業は永続することが第一ですので、慎重に相手方を選ぶように心がけて下さい。相手が決まりましたら、IBC締結書を交換し、そのコピーを区事業主任に送って下さい。締結を記念して印象に残る行事を行なうのも大切なことです。

IBC事業を進めていくためには、各クラブにIBC委員会を設けて情報伝達の責任者とし、クラブ・ブリテンの交換、相互訪問プログラムの計画実施、会員相互の交際の推進等を行なって下さい。海外のブラザークラブのために、毎月のクラブ・ブリテンを英語対訳で発行するのも一つのアイデアですし、ブラザークラブ同士が共通に関心のある第三のクラブを見出して、トライアングル(三角形)を創るのもワイズダム発展の力強い推進力となるものと期待されています。交流事業主任によって推進されています。

DBCについて教えてください。

DBCはDomestic Brother Clubsの略です。日本では、東・西に新リジョンが設立されたこともあって、国内のブラザークラブの締結が近年盛んに行われる様になりました。原則的には、西日本区内のクラブが東日本区内のクラブとブラザー関係を締結するのが望ましいといえます。

兄弟クラブとして国内の特定クラブと兄弟の縁組を行い、永続的な交流を重ね互いに啓発し合い、共に成長して行くことが願われます。IBC同様にDBCも締結書を取りかわしましょう。交流事業主任によって推進されています。

YEOPについて教えてください。

YEOPは、Youth Educational Exchange Programの略称で、ワイズメンの子弟(高校生)を1か年程度海外のワイズメンの家庭に送って、外国の学校教育を体験させるプログラムです。

1974年ワシントンでの国際大会の席上で、正式にワイズダムの新しい事業として採用されました。

旧日本区ではWOL(World Outlook = 世界展望)のもとで活動してきましたが、1978年にWOLをIBCとYEOPの二つの事業部門に分割されて、推進されています。

このプログラムのためには、1978年に国際役員会で承認された手引書があり、日本語ができています。

学生の交換にあたっては、送り出すクラブと受け入れるクラブが責任をもちます。交流事業主任によって推進されています。

STEPについて教えてください。

STEPは短期交換プログラム(Short Term Youth Exchange Program)の略称です。この短期交換プログラムはYEEPの良さは認めても、現実にはなかなか実現しにくい点を補完するために1992年に始められた事業です。

これは、若者が海外や国内のワイズメンの家族とともに過ごす機会を提供するものです。YEEPとは違い、門戸を広げて参加しやすくしています。

当初はSTYE(Short Term Youth Exchange)としてスタートしましたが、その後参加者を広く募るために、対象者、年齢、期間などを手直ししました。

この制度には、元YEEP経験者も参加できますし、このSTEP参加者が将来YEEPに参加することも可能です。

1997年の国際議会では次のように決まっています。

- (1) 対象は、ワイズメンの子、孫であって、クラブ会長の推薦を得た者です。いずれも、ワイズメン運動について理解をもっていることが条件です。

項目	派遣するクラブ	本人の家庭	受け入れる家庭	受け入れるクラブ	備考
パスポート・ビザ					ビザを得るためにホストの招へい状が必要である
健康診断書					
留学先の入学許可書					校長の許可が必要(行き先によっては最近不要になった)
往復の渡航費					
健康保険(交通・傷害)					両家庭間で協議決定する
食・住の世話					
家庭生活上の出費					電話・ホスト家庭との旅行、小パーティなど
学費					負担が大きいようならクラブによって支払われる
通学の交通費					
衣料費					
小遣い					化粧品・散髪代等
家族との旅行					研修ないし休養
独りでの旅行					旅行によってはクラブで負担
趣味のための出費					趣味の種類による(飛行訓練などは本人持ち)
入学前の語学修得					受入れ家庭で世話しても費用はクラブ持ち(留学を有意義にするため重要である)
国際協会への納付金 55SFr					クラブが支払う

- (2) 対象年齢は15才から25才となりました。これは、ユース・コンボケーションに参加する年齢と合わせています(高校生にかぎりません)。
- (3) 期間は、3週間から11週間。年間を通じていつでも参加することができます。
- (4) 通学する必要はなく、青年たちが異文化体験をし、さらに彼らの技術を上達させたり、分かち合うことが目的です。

申し込み手続きの際には、有効な旅券及び査証がいくつかの国では必要になります。

西日本区交流事業主任に申請用紙と3枚のカラー写真、55スイスフラン(申請料)の銀行送金、そして少なくとも旅程の5ヶ月前までに申請して下さい。交流事業主任によって推進されています。

LTについて教えてください。

LTはリーダーシップ・トレーニング(Leadership Training)の略です。

ワイズメンズクラブの全ての役職に付くにあたっては十分に研修を受けて、任務の遂行に備えなくてはなりません。西日本区では毎年、次期役員・部役員研修会、次期クラブ会長研修会がワイズアカデミー委員会の主管のもとで開催されています。

日常の例会やクラブの運営もLTの一環と言えます。円滑なクラブ運営を通してリーダーシップの開発に努めましょう。

広報事業について教えてください。

国際で2000年度から設けられた事業です。「広報」事業とは単なる「PR(宣伝)事業ではなく、「組織内外の多くの人に広く情報を伝えること(Public Information)と「人とのつながりを強めること(Public Relations)つまりこのことを通して各クラブを活性化するための事業を行うものです。

そのためには、広く世界のワイズメンズクラブ、アジア地域のワイズメンズクラブ、区内のワイズメンズクラブ、各部内のワイズメンズクラブの活動の情報を集める必要があります。そして、その中から必要な情報を各クラブに提供する必要があります。

また、地域社会にもワイズメンズクラブのことを伝え、人とのつながりを強める働きをすることで、YMCAとともに地域にワイズメンズクラブの事が知られることになるでしょう。

クラブ・ブリテンは「クラブの広報誌」です、必ず発行し配布して下さい。広報事業主任によって推進されています。

メネット事業について教えてください。

それぞれのワイズメンズクラブは、その活動に協力するものとしてワイズメンの夫人及びクラブの承認を受けた女性によって組織されるメネット会を設けます。

1924年にカナダのバンクーバーで、最初のクラブが誕生し、1931年には、国際役員会で正式にメネット活動が認められました。日本区では1965年に神戸クラブにワイズメネットクラブが誕生したのが始まりで、大阪、横浜、近江八幡と順次広がって行きました。

外国でのワイズメネットクラブとシスタークラブとなったり、西日本区のメネットのために「Notes & News」を発行したり、各地で合同のメネット会を開くなど、メネット事業主任を中心に活動を展開

してきました。1974年に国際憲法で女性も正式にワイズメンとして入会できるようになり、メネット会も新たな課題を負うこととなりました。

1997年、日本区が東西に分割され、西日本区メネット事業主任が誕生し、それ以降メネットクラブの名称をメネット会に変更しました。

現在西日本区ではメネット事業主任を中心にしたメネット事業委員会で、メネット独自の支援プロジェクトを選定して、国際プロジェクトと合わせて、活発な事業を展開しています。¹⁾

TCについて教えてください。

TCとは、Travel Coordinatorの略称で、BFで来訪する国際代表や、国際協会の認めたスケジュールによって海外から訪れる役員の旅行日程を立案し、旅行中の世話や受入れを調整するのが役割です。

文献保存委員会について教えてください。

ワイズメンズクラブの活動の指針となる規約集・手引書・西日本区報・区大会資料・画像及び音声を記録したもの・録音テープ・加盟認証状の写し・クラブ記念誌等、区の歴史を綴る文献を収集保存し、将来に備えるための委員会です。

物品販売について教えてください。

ワイズには各種のバッジ、ワイズマーク入りのネクタイ、例会で使用する万国旗、ギャベル等多くの物品があります。

これらの物品の製作、販売、管理は現在は指定業者に委託しております。従って発注、支払いは直接行って下さい(指定業者についてはHANDBOOK & MEMBERSHIP ROSTERの「クラブ運営に関する事務手続き」を参照して下さい)。

西日本区のインターネットの利用について教えてください。

インターネットの利用はいまや企業や一般社会のあらゆる場面で急速に進んでいます。

ワイズメンズクラブでも、国際は勿論、あらゆるレベルでのインターネットの利用が広がりつつあり、さらなる展望が望まれています。

西日本区ではその推進を情報委員会が担当しています。

各クラブにおいてもクラブ運営にも役立ちますので、積極的な導入を図って下さい。

(1) 西日本区のホームページについて

西日本区ホームページURL <http://www.ys-west.or.jp/>

基本的に西日本区のホームページは必要最小限の情報だけを掲載し、各クラブ及び各部のホームページへのリンクの入口に徹して行く方針です。今後も各クラブが個性的なホームページを開設さ

(1) 『日本区ワイズ・メネットのあゆみ』 日本ワイズメン運動70年史 資料 P.1 - 39、日本区報併載 メネットニュース参照

れていく事を奨励します。

また、西日本区のホームページは、会員専用の情報提供も行っています。パスワードの入りが
ありますので、ユーザ名yswestと、2月の強調月間である「断食の時」の呼び名であるアルファベッ
ト3文字を入力してください。区で使用する届出用紙や、定款・諸規則等のデータベース化を図って
います。

(2) 西日本区の公式メールアドレスについて

西日本区では区役員、事務所、委員会に固定したメールアドレスを登録してあります。

(例)

理事(2006～2007)及び3役	rd06@ys-west.or.jp
西日本区役員(2006～2007)	officers06@ys-west.or.jp
西日本区事務所	info@ys-west.or.jp
組織検討委員会	soshiki@ys-west.or.jp
情報委員会	ic@ys-west.or.jp

(3) ビバワイズメンについて

ビバワイズメン(VIVA - Y'smen)は、日本のワイズ専用のメイリングリストです。

現在は東・西日本区合わせて約400名がメンバーになっており、東西の枠を越えた情報交換の場
になっています。

ビバワイズメンのメンバーになるには、メールにて下記のアドレスに申し込んで下さい。

viva-info@ys-west.or.jp

(2006.3.20現在)